



皆さん初めまして。市立四日市病院初期研修医2年目の鈴木和貴と申します。8月1日から1か月間、紀南病院で地域医療について学ばせていただきました。地域を知る・地域に生きる人を知る・地域の医療を知る、などを目標に勉強させていただきました。同時期に研修医が自分以外におらず、夜間などは少し寂しいと思うこともありましたが、多くの方々のご配慮により、様々な経験をさせていただき、気付けば早くも1カ月が経ってしまいました。これから写真とともに振り返らせていただきます。

## ● 紀南病院

病棟管理をメインとして、救急外来や各部門での講義、抗菌薬適正使用チームの会議など参加させていただきました。中でも、内科カンファレンスは特に勉強になりました。上級医の先生方からのフィードバックがかなりしっかりしており、主治医としてどのように患者やその家族、コ・メディカルの方々など関わっていくか、社会的な背景なども考慮して目標をどのように立てていくかなどとても印象的でした。

## ● 消防署

熊野消防署に伺い、普段入ることが出来ない通信指令室でシステムの説明や、119番通報から出動の流れなど説明していただきました。CPA事例の電話越しの対応・録音内容を聞かせていただき、普段院内の救急外来ではあまり感じる事の出来ない、現場のパニック状況を知ることができました。



## ● 保健所



熊野保健所を訪問させていただきました。衛生の歴史から、現在の保健所の役割など説明いただき、中でもこの地区特有の健康増進活動として、紀南健康長寿推進協議会の存在をお聞きしました。熊野市・御浜町・紀宝町ではH20年から生活習慣病、主に糖尿病対策について積極的に取り組んでおり、糖尿病境界型の方を対象に糖尿病糖負荷試験の実施・評価・教育を行い、重症化予防に取り組んでいるとのことでした。

## ● 診療所

神島では、小泉先生にお世話になり、外来診療や往診、デイサービスなど離島での医療を見せていただきました。設備は確かに整ってはいませんが、腰痛患者に対するエコー下での生食注射などプライマリーケアとして一般的に行われている治療などされており、学ぶことがいろいろありました。食べ物もおいしく、景色も素晴らしい良いところでした。



紀和では、濱口先生にお世話になり、神島のような離島とはまた少し異なる診療所の体系を知ることができました。紀南病院のカルテも参照でき、連携も取りやすく、また設備も比較的整っていました。以前鉾山で栄えた町ということで、鉾山資料館にも行かせていただきました。

湯ノ口温泉は少し熱めの湯でしたが、日頃の肩こりがほぐれリラックスできました。

## ● ミニタウンミーティング

柿原を訪問させていただきました。地域住民の方々と日常生活や現状の医療体制、体のお悩みなどのお話をさせていただきました。物忘れへの対策や高血圧の管理、脳卒中や冠動脈疾患などの初期症状などお話しさせていただき、医療資源の少ない地域でも予防の大切さや早期に治療介入できるよう知識を少しずつでも知っておいていただく必要があると感じ、そのために人と人との交流や、それぞれで健康意識を高く持ってもらえること、それを支える啓発運動などが重要になってくると思いました。



## ● 海洋調査



趣味の釣りを通して、地域に生きる人々と仲良くしていただけたらなあと、あわよくば美味しいものも食べられるのではないかと期待しておりました。様々な方々の御配慮により、船に乗って釣りに行く機会をいただき、「海からこの地域を調査します！」などと意味不明なことを言いながら、大海原に飛び出しました。1時間もしないうちに酔って港に戻っていただきました。残念なことに沖では写真を撮る余裕もないほどグロッキーでした。アネロンもナウゼリンも服用したのに。病院に戻り、この痼態が広まっていて、とても恥ずかしかったです。ただ、連れて行っていただいた某看護師さんはしっかり真鯛やワラサなど釣り上げておられ、その姿はまさに海の漢そのものでした。ご厚意で魚を譲って下さり、病院の方々と一緒に美味しくいただくことができ、結果としてはとても良い思い出になりました。



## ● まとめ

地域の中核病院と周囲の診療所やクリニック、保健所や消防署などとの関わりなど現状の医療体制を知ることができました。また、内科医を志す身として、主治医としての在り方を考えさせられ、コ・メディカルの方々、患者さん、そのご家族との関係の構築や目標設定などでアウトカムが変わりうることを学び、大変中身の濃い研修をさせていただきました。

最後に、1カ月と短い期間でしたが、皆様とても温かく接して下さい、大変充実した時間を過ごさせてもらったことを心より感謝申し上げます。有難うございました。